

桑名・員弁広域環境基本計画

令和7年度 年次報告書
(令和6年度 取組実績)

令和8年3月

桑名・員弁広域連合

Contents

■ 計画全体の評価指標	1
指標 1 二酸化炭素の排出量を削減する【二酸化炭素排出量】	1
指標 2 ごみの排出量を削減する【1人1日あたりのごみの排出量】	2
指標 3 みどり(緑地の面積)を適切に維持する【みどりの面積(農地+森林)】	3

本年次報告書での評価指標の「年次」の取り扱い

本年次報告書は、令和6年3月改定の「桑名・員弁広域環境基本計画」に基づく、計画全体の評価指標を評価するものです。

計画の改定は令和4年度、令和5年度に実施しており、各指標は令和5年度当時の最新年次のデータに基づくものとしています。本資料での各指標の年次を以下のように定義します。

【策定時点実績】	計画策定時点で取得可能な実績データを表記
【今回評価】	本年度時点で取得可能な最新年次の実績データを表記
【前回評価】	今回評価に対して増減を評価するための前年度の実績データを表記
【将来目標】	原則として国・県の目標年である令和12年度時点での達成目標を表記

計画全体の評価指標

指標 1 二酸化炭素の排出量を削減する【二酸化炭素排出量】

■本年度の概観

進捗状況	○ 令和 12 年度目標の「平成 25 年度比 47%削減」に向けて、順調に減少
	【策定時点】425.14 万 t-CO ₂ (4.8%削減) → 【令和 4 年度】405.82 万 t-CO ₂ (9.1%削減) (注) 二酸化炭素排出量の算出は、概ね 3 年程度前の試算値となるため、現計画に基づく令和 6 年度事業の評価は、令和 9 年度以降となることに留意。
本年度の取り組み	※二酸化炭素排出量は人口や製造品出荷額等の統計データに基づき試算し、評価年度の概ね 2～3 年前の排出量が最新となるため、リアルタイムでの評価が難しい状況です。※令和 7 年 12 月現在、令和 4 年度時点の算出結果が最新となります。 ※現時点では「前計画」の取組を評価する形となるため、現計画に基づく評価ではなく最新情報の報告に留めます。 ● 二酸化炭素排出量について、上記の通り現計画での事業による効果の計測は最新データの不足により令和 9 年度以降に行います。 ● なお、各市町の環境審議会の意見として、中小企業に対する実現可能な脱炭素化に関する情報発信やアドバイス等の伴走支援、家庭等に対する目標を明確化した情報発信や取組への参加の周知などがあり、対応が期待されます。

※二酸化炭素排出量削減率は平成 25 年度の排出量を基準とした削減率

■評価指標の推移

地域名	策定時点実績	(参考) 最新の実績値		将来目標
	令和 2 年度 実績	令和 3 年度 実績	令和 4 年度 実績	令和 12 年度目標
地域全体	425.14 万 t-CO ₂	416.97 万 t-CO ₂	405.82 万 t-CO ₂	236.8 万 t-CO ₂
	対平成 25 年度削減率 4.8%削減	6.7%削減	9.1%削減	47 %削減
桑名市	97.08 万 t-CO ₂	101.58 万 t-CO ₂	100.55 万 t-CO ₂	70.5 万 t-CO ₂
	対平成 25 年度削減率 27.0%削減	23.6%削減	24.4%削減	47 %削減
いなべ市	293.33 万 t-CO ₂	278.95 万 t-CO ₂	266.36 万 t-CO ₂	145.0 万 t-CO ₂
	対平成 25 年度削減率 7.2%増加	1.9%増加	2.7%削減	47 %削減
木曽岬町	7.93 万 t-CO ₂	8.56 万 t-CO ₂	8.20 万 t-CO ₂	4.8 万 t-CO ₂
	対平成 25 年度削減率 12.7%削減	5.8%削減	9.8%削減	47 %削減
東員町	26.80 万 t-CO ₂	27.88 万 t-CO ₂	30.70 万 t-CO ₂	16.4 万 t-CO ₂
	対平成 25 年度削減率 13.4%削減	9.8%削減	0.7%削減	47 %削減

※二酸化炭素排出量削減率は平成 25 年度の排出量を基準とした削減率

※上記の二酸化炭素排出量は、環境省の算定マニュアルを基に、桑名員弁広域連合の独自の算定システムより算定したもの

※各市町の二酸化炭素排出量実績は、小数点第 2 位まで表記し増減率を算出

指標2 ごみの排出量を削減する【1人1日あたりのごみの排出量】

■本年度の概観

進捗状況	○ 各自治体の取り組みにより、順調に減少
	【前年度】646.3g/人・日（令和5年度）→【本年度】630.4g/人・日（令和6年度）
本年度の取り組み	● 桑名・員弁広域連合全体での1人1日あたりのごみの排出量は減少傾向にあります。 ● 各市町を個別にみても着実にごみの排出量は減少傾向を示しており、各市町が進めている再資源化の推進やごみの分別回収に関する情報発信（広報、アプリ提供等）による一定の効果がみられます。 ● 一方で、各市町の環境審議会での意見として、ごみの不法投棄への対策や、言語や風習の異なる外国人への対応などが挙げられている中で、ごみを不適切に捨てる対象に対して着実に周知、指導する取組の充実が期待されます。

※ごみの排出量の増減率は、各市町の基準年（下表参照）の排出量を基準とした削減率。

■評価指標の推移

地域名	計画策定時点 平成30～令和3年度		前年度実績 令和5年度	本年度実績 令和6年度		将来目標 令和12年度
地域全体	653 g/人・日	→	646.3 g/人・日	630.4 g/人・日	→	636 g/人・日
	100%（基準年）		99.0 %	96.5 %		97.4 %
桑名市	587 g/人・日	→	583.7 g/人・日	568.4 g/人・日	→	600 g/人・日
	100%（基準年）		99.4 %	96.8 %		100 %
いなべ市	827 g/人・日	→	783.4 g/人・日	773.3 g/人・日	→	717 g/人・日
	100%（基準年）		94.7 %	93.5 %		86.7 %
木曽岬町	545 g/人・日	→	544.9 g/人・日	523.3 g/人・日	→	517 g/人・日
	100%（基準年）		100.0 %	96.0 %		94.9 %
東員町	730 g/人・日	→	673.2 g/人・日	656.4 g/人・日	→	725 g/人・日
	100%（基準年）		92.2 %	89.9 %		99.3 %

※計画策定時点のごみ排出量は、桑名市令和2年度、いなべ市令和3年度、木曽岬町令和3年度、東員町平成30年度のデータより設定。

※目標値は、各市町一般廃棄物処理基本計画での目標値より令和12年度値を算定しているため、各市町で対象となるごみの種類が異なっている。
また、桑名市では策定時の平成27年度669g、目標年度令和8年度600gとなっており、現時点で目標を達成している。ただし当該計画の改定作業中であり次期計画の目標値が明示されていないため、暫定的に現在の水準のままとしている。

【桑名市】家庭系ごみのみ 【いなべ市】総量（家庭系+事業系ごみ） 【木曽岬町】家庭系ごみのみ 【東員町】総量（家庭系+事業系ごみ）

※各年の増減率は、計画策定時点の数値を基準年100%とした場合の増減率。

※東員町の令和5年度実績は、環境省への報告実績に基づくものであり、今後改めて更新する予定である。

指標3 みどり(緑地の面積)を適切に維持する【みどりの面積(農地+森林)】

■本年度の概観

進捗状況	○令和3年度の基準に対して、変更なし（国土地理院データが更新されていないため）
	【前回】25,789 ha → 【今回】25,789 ha
本年度の取り組み	- 各市町に現存する「緑地の面積」については、国土地理院の公表する電子国土基本図のうち「土地利用細分メッシュ※」での「田」「その他農用地」「森林」に該当する面積より設定しています。 ※細分メッシュは100m四方のメッシュ毎に、各利用区分（田、その他農用地、森林、荒地、建物用地、幹線交通用地、故障、河川等）に細分したものです。 ※当該データはおおむね5年に1度更新されます。次回の更新は令和8年度と想定されます。 - みどりの面積として想定する農地や森林等に該当するメッシュの面積については、現時点では維持されている状況です。 - 各市町の森林保全や農地としての活用の推進により増加し、一方で農地の宅地開発や森林伐採等により減少します。これらの「みどり」として想定する面積が減少しないよう、桑員地域全体としての農業、林業等に対する支援を進めていく必要があります。

■評価指標の推移

地域名	策定時点実績 令和3年度 実績		前回評価 令和5年度	今回評価 令和6年度		将来目標 令和12年度
地域全体	25,789 ha	→	25,789 ha	25,789 ha	→	25,789 ha
	100% (基準年)		100%	100%		100%
桑名市	6,553 ha	→	6,553 ha	6,553 ha	→	6,553 ha
	100% (基準年)		100%	100%		100%
いなべ市	17,561 ha	→	17,561 ha	17,561 ha	→	17,561 ha
	100% (基準年)		100%	100%		100%
木曽岬町	585 ha	→	585 ha	585 ha	→	585 ha
	100% (基準年)		100%	100%		100%
東員町	1,090 ha	→	1,090 ha	1,090 ha	→	1,090 ha
	100% (基準年)		100%	100%		100%

※緑地の面積は、国土交通省「国土数値情報ダウンロードサイト」での「土地利用細分メッシュ（令和3年度）」に基づき設定。

※当該データの更新年度（過去の更新年から概ね3～5年間隔を想定）に合わせて更新。

